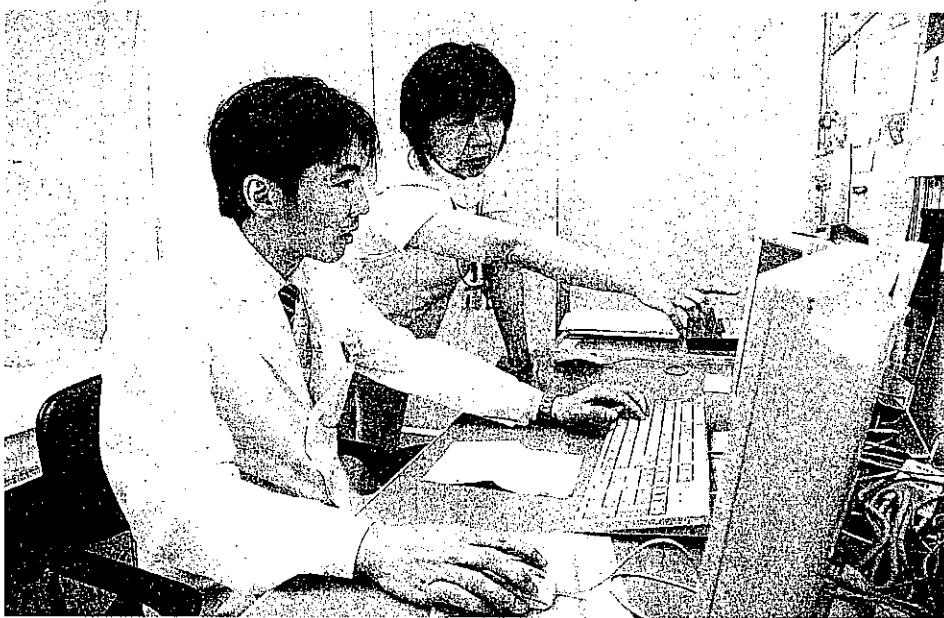


20(0、4、2(金)

卷之三

# 地域医療再生の一歩



寄付講座で徳島大から派遣された産科医(左)

牟岐町の海部病院

初日は産科医の岩下武助教(33)が、病院職員から電子カルテの入力方法や医療機器の説明を受けた後、外来患者2人を診療した。今回の派遣で海部の産婦人科は年間を通

して24時間体制の勤務が確保でき、07年9月から休止している分娩再開に向けて準備を進める。

院では「地域外科診療部」(栗田信浩教授)の外科医3人、徳島大学病院と隣接する中央病院では「ER・災害医療診療部」(今中秀光教授)の救急医2人が順次、診療支援を始める。

県・徳大 寄付講座スターント	
徳島県と徳島大学は1	座の産婦人科医や外科医
日、同大から中央（徳島	ら計11人が各病院で診療
市）三好（三好市）海部	支援しながら、地域医
（牟岐町）の県立3病院	療に関する研究や人材育
へ医師を派遣する寄付講	成に取り組む。
座を開設した。2010	医師不足で分娩や土曜
～13年度の4年間、4講	日の救急受け入れを休止
	寄付講座「地域産婦
	診療部」（古本博孝教
	の産科医3人と「総
	療医学分野」（谷憲
	授）の内科医3人が
	それ交代で勤務する

県・徳大 寄付講座スタート

徳島県と徳島大学は、 日 同大から中央（徳島 市）三好（三好市）海部 (牟岐町)の県立3病院	の産婦人科医や外科医 ら計11人が各病院で診療 支援をしながら、地域医	療に関する研究や人材育 成に取り組む。
へ医師を派遣する寄付講 座を開設した。2010 ～13年度の4年間、4講	医師不足で分娩や土曜	寄付講座「地域産婦人科 診療部」(古本博孝教授)
日の救急受け入れを休止	の産科医3人と「総合診 療医学分野」(谷憲治教 授)の内科医3人がそれ ぞれ交代で勤務する。	している海部病院では、 寄付講座「地域産婦人科 診療部」(古本博孝教授)

寄付講座の開設は、医師不足解消などを目的に県が作成した「地域医療再生計画」事業の一つ。県が10年度予算で支出する運営費は1億8600万円。